

科目番号	1	科目名	福祉と教育	
英文科目名				
大学・短期大学名	滋賀		大学	
連絡先	滋賀大学学務課総務係			
	TEL :	0749-27-1017	FAX :	0749-24-5122
担当教員	平松 紀代子 (教育 学部 准教授)			
実施方法	対面授業	遠隔授業	対面・遠隔併用	
教室名	大津キャンパス:第24講義室 彦根キャンパス:第14講義室	会場	大津キャンパス(彦根でも受講可)	
授業期間	2024年4月10日(水)～2024年7月17日(水) <毎週水曜日> 3 時限・講時 12 : 50 ~ 14 : 20			
超過時の選考方法	書類により選考			
成績評価方法	定期試験(筆記)			%
	レポート試験(期末)			%
	平常点(出席・授業態度)			%
	その他	(各種提出物、小テスト、期末レポートによって評価します。その割合は1:1:1です。詳細は学期が始まってから授業内でお伝えします。)	100	%
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	<p><講義概要・到達目標></p> <p>【授業の目的と概要】 日本における社会福祉制度の成立過程を歴史的にたどりつつ、社会福祉の理念を学び、現代社会における社会福祉の担うべき役割および社会的意義について基本的知識の修得を目的とする。</p> <p>【授業の到達目標】 社会福祉施策の今日的課題を学びつつ、身近な社会福祉施策に目配りする。 具体的には①社会福祉の理念を理解、②社会福祉制度の成立過程を理解、③システム論的な視点を習得、④障がいのある人、高齢者、女性、子どもなど時に社会的に弱い立場におかれる人あるいは当事者として、他者にどのように寄り添うことができるのか自問する視点を育む。</p> <p>【事前学習・事後学習など授業時間外の学習】 現代の社会福祉に関わる問題を身近に感じるために、ボランティア活動に主体的に関わることや新聞・ニュース記事を毎日読むことを心がけてください。 毎週の事後学習として、授業内容振り返りリアクションペーパーを記述し、定期的に提出することが求められます。リアクションペーパーは初回から記入してもらいますので、授業初回までに研究室(B棟277付近の棚の上に留置しています)に取りにきてください。 事前学習2時間、事後学習2時間</p> <p><授業スケジュール></p>			
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4月10日	ガイダンス		
2	4月17日	社会福祉の理念		
3	4月24日	社会福祉の体系と流れ		
4	5月1日	社会福祉の歴史的展開		
5	5月8日	理念を实践した人物①マザーテレサ		
6	5月15日	福祉の理念を实践した人物②井深八重		
7	5月22日	ソーシャルワーク		

8	5月29日	システム論的アプローチ①客観的な視点を持つ
9	6月5日	システム論的アプローチ②ジェノグラム・エコマップを描く
10	6月12日	システム論的アプローチ③身近な事例を読み解く
11	6月19日	子どもと社会福祉
12	6月26日	リプロダクティブヘルス&ライツ
13	7月3日	障がいのある人と社会福祉
14	7月10日	バリアフリーとユニバーサルデザイン
15	7月17日	社会福祉の今後の課題

<教科書・参考書>

【教科書】

ISBN 9784623059256

書名 福祉とは何だろう

著者名 加藤博史 編著

出版社 ミネルヴァ書房

出版年 2011